

馬瀬地方自然公園づくり委員会(岐阜県下呂市馬瀬地域)

- 人口1,200人の下呂市馬瀬地域は「日本で最も美しい村」連合に加盟。モデル集落として「馬瀬里山ミュージアム」に代表されるように、農業体験や観光やナ、蛍のビオトープなどを農村観光資源として活用。
- 観光庁広域周遊ルート「昇龍道」の農村体験エリアとして、農業・農村生活体験、山や川での自然体験を通して、森林―農地―河川と人の暮らしが調和した自然生態系の維持に地域を挙げてきめ細かに取り組み、「日本の本物の農村・田舎体験」をPR。

【地域の食】



(鮎の塩焼)

○日本で最も美しい村の農村景観、馬瀬川を中心とした新鮮な食材
○清流馬瀬川で育つ「馬瀬川上流鮎」



(朴葉寿司)



(ね寿司)



(トマト)

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	H27 (現在)	H32
外国人旅行者	100人	1,000人
うち対象国:	欧米豪...400人 シンガポール、香港...300人 台湾、韓国...300人	

【周遊ルート】～日本一美味しい村、美しい村づくり～

- 馬瀬里山ミュージアム
 - ・ウォーキング、
 - ・地元住民との交流、食体験



(里山ミュージアム全貌)



- 田舎体験(グリーンツーリズム)
 - ・苔玉づくり、五平もち作り



(ウォーキング)



(地元住民との交流)



(釣り)

- 馬瀬川のかがり火夕食会



(馬瀬川火ぶり漁)

- 宿泊(農泊、ホテル美輝の里)



(地元住民との交流)